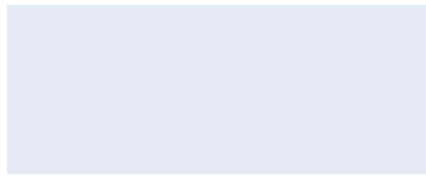


ガイド ライン

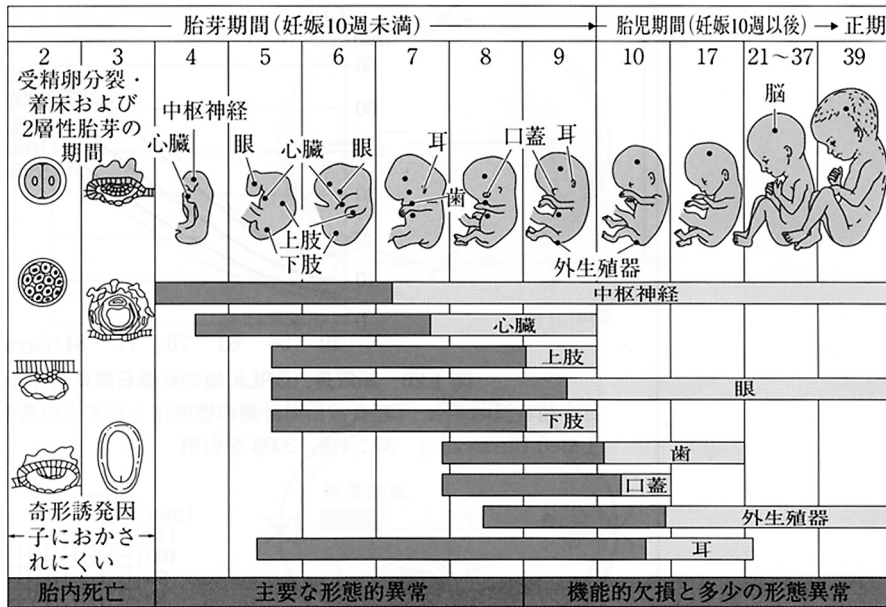


い Ä ® i q è • \$ 5 U * > i ^ ` o
É J " Å å i ^ J \$
p x ® ÷ x d) ^ • h



JOEFY I UN M \ Ñ ‡ ² wÄ À q `

05 *4 OSHBQJ BUPO PG5FSBUPVHZ
*OGPSN BUPO 4QFDJBMUE I UQ
X X X PUTQSFHOBODZ PSH I N
5
I UQ X X X FOUJT PSH DPN
5F B
X X X N PU FSJTL PSH X PN FO
JOEFY KQÄ é i Ä w- Ç ´ Ä w5
t) Q ' • h ¼ Y " ´ x ; j ® b
y I BMEPN JEF ± æ Ä Ú Ä p x
I h } T \ wÄ " » U w



一般名または薬物群名	代表的な商品名	報告された催奇形性・胎児毒性
アミノグリコシド系抗結核薬	カナマイシン®注, ストレプトマイシン®注	非可逆的のⅧ脳神経障害, 先天性聴力障害
アンギオテンシン変換酵素阻害薬 (ACE-I)/アンギオテンシン受容体拮抗薬 (ARB)	カプトプリル®, レニベース®, 他/ ニューロタン®, バルサルタン®, 他	《中・後期》胎児腎障害・無尿・羊水過少, 肺低形成, 四肢拘縮, 頭蓋変形
エトレチナート	チガソン®	催奇形性, 皮下脂肪に蓄積されるため継続治療後は年単位で血中に残存
カルバマゼピン (注2)	テグレトール®, 他	催奇形性
サリドマイド	個人輸入・治験 (多発性骨髄腫)	催奇形性: サリドマイド胎芽病 (四肢・下肢形成不全, 内臓奇形, 他)
シクロホスファミド (注3)	エンドキサン®P錠	催奇形性: 中枢神経系, 他
ダナゾール	ボンゾール®, 他	催奇形性: 女児外性器の男性化
テトラサイクリン系抗生物質	アクロマイシン®, レダマイシン®, ミノマイシン®, 他	《中・後期》歯牙の着色, エナメル質の形成不全
トリメタジオン	ミノ・アレピアチン®	催奇形性: 胎児トリメタジオン症候群
バルプロ酸ナトリウム (注2)	デパケン®, セレニカ®R, 他	催奇形性: 二分脊椎, 胎児バルプロ酸症候群
非ステロイド性消炎鎮痛薬 (インドメタシン, シクロフェナクナトリウム, 他)	インダシン®, ボルタレン®, 他	《妊娠後期》動脈管収縮, 胎児循環持続症, 羊水過少, 新生児壊死性腸炎
ビタミンA (大量)	チョコラ®A, 他	催奇形性
フェニトイン (注2)	アレピアチン®, ヒダントール®, 他	催奇形性: 胎児ヒダントイン症候群
フェノバルビタール (注2)	フェノバル®, 他	催奇形性: 口唇裂・口蓋裂, 他
ミソプロストール	サイトテック®	催奇形性, メピウス症候群 子宮収縮・流早産
メソトレキセート	リウマトレックス®, 他	催奇形性: メソトレキセート胎芽病
ワルファリン	ワーファリン®, 他	催奇形性: ワルファリン胎芽病, 点状軟骨異栄養症, 中枢神経系の先天異常

(注1) 抗がん剤としてのみ用いる薬物は本表の対象外とした。

(注2) てんかん治療中の妊婦では治療上の必要性が高い場合は投与可。妊婦へ催奇形性に関する情報を提供したうえで、健康児を得る確率が高い (抗てんかん薬全般として 90%程度) ことを説明し励ますことが必要と米国小児科学会薬物委員会より勧告されている。

(注3) 保険適応外で、膠原病 (難治性の全身性エリテマトーデス, 強皮症に合併する肺線維症, 血管炎症候群, 他) に処方されることがあり注意が必要である。

文 献